

平成28年度 ケアハウスサンライフ御立

事業計画書（案）

入居者一人一人が快適かつ安心して生活できるよう ADL の低下抑制を重点項目にあげ、それに伴う各種行事への参加支援、相談サービスの充実や各部署との連携を図る。

様々な行事やクラブ活動などを計画して入居者のひきこもりを防ぎ、楽しくメリハリのある生活を送れるよう支援を行なう。毎日の生活の一部となるように体操や学習療法を組み入れるなどして身体的機能の現状維持を図り、ADL の低下を抑制するよう支援する。

また、日頃の生活状態の変化に気付き、身元保証人との連携を密にして対応する。

1. 健康面や精神面の相談サービスの充実

定期的を受診をして健康管理をしている方もおられるが、日々変化があるので健康チェックを実施して、体調の変化に留意し病気の早期発見や早期回復に努める。健康チェックの参加率を上げ、日常の会話において入居者の身体面や精神面の変化や悩みなどをくみとり、安心感をもって生活できるように支援する。

体力の低下に伴い、ケアハウスにおいての生活に不安を覚えるようになる前に身元保証人との話し合いを行ない、介護認定申請を行なっていただくなどの支援をする。骨粗鬆症予防や骨折予防のためにも、毎日の散歩を奨励するように呼びかけ、1階ホールやケアハウスの廊下や屋上など場所はどこでもかまわないので散歩をする習慣を持っていただけるように支援する。

ケアマネジャーとの連携を密にし、入居者の状態に合わせグループホーム・デイサービス・ヘルパー・ショートステイ等との相談サービスの充実を図る。

2. 各種行事・クラブ活動への参加支援

現在続いている行事やクラブ活動を充実させ継続するように努め、新しい教室の取り入れも考えていく。入居者様同士のふれあいの場を設け居室での引きこもりを防ぎメリハリのある生活を送れるように支援する。

『誕生会』の実施を継続する。各種行事参加することが楽しみなものになり、また積極的に参加していただけるように計画検討し充実した内容にしていきたいと考えている。

外食やバスハイクの行事を計画して、生活の楽しみを増やしたいと考えている。

共用の場所（食堂や図書室や屋上）にたとえ少しの時間でも出てきていただいて、季節の話題や植物の話題などの会話の中からリラックス出来て穏やかな生活をおくる

ことができるように支援する。

学習療法は11年目になるが、内容を見直し自由にプリントを持ち帰れるようにして入居者の意欲を高める様に支援する。

フラワーアレンジメント教室は、生花を生けることによって心が穏やかになり癒される効果があるように思うので継続できるように支援する。

買物サービスを月2回実施し、快適な生活がおくれるように支援する。

『童謡クラブ』は、皆さんが楽しみにされているので、継続できるように支援する。

3. 相談サービスの充実

様々な悩みや不安を、少しでもやわらげ安心感をもって生活できるように相談業務を充実させる。

ケアハウス職員会議を開き、意識統一を図り、職員間の対応の差をなくしていく。

ケアマネジャーとの連携を密にし入居者の状態に合わせグループホーム・デイサービス・ヘルパー・ショートステイ等との相談サービスの充実を図る。

4. ボランティア活動の充実

各部署の要望も取り入れながらボランティアを募り、入居者の方々に楽しんでいただけるような内容の行事を計画し、地域住民とのふれあいができるように援助する。

地域の保育園児や幼稚園児さん達の来園回数を増やし、入所者の方々の気力の活性化を図る。また、施設内の行事においてもボランティアの協力が得られるように意見交換や連絡をしていく。

平成27年度実績収入及び平成28年度目標収入

単位：千円

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	小計
平成27年度	4,225	3,862	3,968	3,865	4,024	3,878	23,822
平成28年度	4,226	3,974	4,192	3,947	4,232	4,084	24,655

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
平成27年度	4,030	3,897	4,185	3,523	4,543	4,343	48,343
平成28年度	4,234	4,013	4,277	4,057	4,239	4,091	49,566